

文化活動・交流の拠点

ふれあい倉庫「赤れんが6号」

【カルチャーホール】

ふくろうと遊ぶ★2011～ダンス・ダンス・ダンス～

▼日時 9月10日(土) 18時30分～

▼内容 今年もふくろうの町でリズムに乗って楽しく！愉快地に！ふくろうの輪を広げましょう。

▼出演 第一ステージ 鳥谷部美子 他

第二ステージ 木村優斗、三田健司(アフリカンパーカッション)

▼問合せ 目黒 (☎ 090 - 6449 - 9740)

アンサンブル屋 演奏会

音楽専攻生による癒しのひと時

▼日時 9月11日(日) 15時～

▼内容 音楽を専門的に学んでいる学生によるアンサンブルの演奏会です。クラシックを中心に学生が作曲した曲や誰もが耳にしたことのある曲を演奏します。

▼問合せ 吉田 (☎ 090 - 5804 - 3716)

【多目的ホール】

創造工夫展

▼日時 9月14日(水)、15日(木) 12時～17時

▼内容 当別町、新篠津村の小学生の創意工夫発明作品を展示いたします。

▼問合せ 西当別中学校 (☎ 26 - 2252)

手作りレトロの雑貨市

▼日時 9月29日(木)、30日(金)

10時～15時30分

▼内容 布小物などの手作り雑貨とレトロ雑貨の展示販売をします。

▼問合せ 林 (☎ 011 - 375 - 2127)

当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

[9月の展示会]

ふくろうと遊ぶ★2011～ダンス・ダンス・ダンス～

▼内容 幸せを運ぶ町の鳥ふくろうと遊ぶ仲間たちをご紹介します。

▼期間 9月1日(木)～15日(木)

中川久雄絵画塾 小品8選展

▼内容 ベテラン塾生の秀作を展示します。

▼期間 9月16日(金)～30日(金)

<町民ポータルサイト>

<http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

FIKA (☎ 27 - 5388) 商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成23年8月15日(月)

今日は終戦後66回目のお盆になる。

私はお盆が来ると毎年思い出す事がいくつもあるが今日も一つ思い出した。

昭和20年8月15日、父親は戦地なので私達家族は母親が御者の馬車に乗って当別神社祭のサーカスを見ていた時、突然舞台に警察官が現れて来て何か話された。

その時8歳の私には何が起きたのか良く判らなかったが母親が「さあ、帰るよ!!」と言うので訳を聞いたら「戦争が終わったのヨ」と言った。

楽しんでいたサーカスが途中で中止になったのに心なしか母は喜んでいた様に見えたが、私達子供は少しがっかりして仕方なく馬車に乗って自宅へ向った。

その途中で大きな農家の道端でグミの木に赤い実がずっしりと成っていた。

あの頃私達は小学校の行き帰りに道端のグベリーやカリンズ、オンコの実、それにグミの実などは勝手にもいで食べても農家の人は小鳥が来たぐらいな感じで誰も叱られなかったから、ついいつもの習慣で札幌から遊びに来ていた2歳年上の従兄弟と一緒に馬車から飛び降りて急いでグミの実をもいで帽子に入れて大急ぎで馬車に戻って皆で食べようとした時、母が大笑いしだした。

私は赤く色づいたグミの実をもいできたが従兄弟は青いのばかりもいできたのだった。

都会育ちの従兄弟は赤く熟したグミの実はもう傷んでいると思っていたらしい。

小学校1、2年の頃だが私の母は勉強が良く出来る札幌の従兄弟の事をいつも褒めてばかりいたから私は多少ジェラシーがあったのか、あの時は「僕が勝った!!」と思ってとても嬉しかった。

あれから66年

今では従兄弟も私も孫達と戯れている。

今日は墓参りに来ている小樽の街育ちの孫達に庭の雑草むしりを手伝わせて池の「金魚」や時々飛んで来るスズメに似た「水辺ひわ」や庭の木の話を聞かせたが、彼等の関心は雑草むしりに後には貰えるお駄賃の500円玉の方だった。

当別町長泉亭俊彦